

## 認知症施策に関するデータ

## 高齢者人口（静岡県の場合）

- 高齢化率は年々上昇し、2022年10月1日時点で**30.7%**
- 高齢者の中の高齢化が進行（75歳以上人口増加）2022年10月1日時点で**16.4%**
- 今後も高齢者の高齢化が進行していく見込み

区分	2019年	2020年	2021年	2022年	2025年	2040年
総人口	3,644千人	3,633千人	3,608千人	3,582千人	3,506千人	3,094千人
高齢者人口(65歳以上人口)	1,090千人	1,084千人	1,100千人	1,103千人	1,119千人	1,161千人
うち75歳以上人口	562千人	565千人	568千人	586千人	666千人	681千人
うち85歳以上人口	180千人	185千人	192千人	195千人	222千人	318千人
割合						
65歳以上人口(高齢化率)	29.9%	30.2%	30.5%	30.7%	31.9%	37.51%
75歳以上人口(後期高齢化率)	15.4%	15.6%	15.7%	16.4%	19.0%	22.01%
85歳以上人口	4.9%	5.1%	5.3%	5.5%	6.3%	10.28%

出典：2019年、2021年、2022年総務省統計局「人口推計」による10月1日現在の数。

2020年、総務省統計局「国勢調査結果」による10月1日現在の数。

2025年、2040年は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」による数。

## 要介護支援・要介護認定の状況

- 要介護度別では、要介護5のみ減少
- 要支援1は、増加率が大きく、10%を超える

区分	2019年	2020年	2021年	2022年	2019→2022		
					増減値	増減率	
介護認定者(人)	要支援1	19,091	19,783	20,425	21,254	2,163	11.3%
	要支援2	23,104	23,172	24,070	24,600	1,496	6.5%
	要介護1	41,911	42,822	44,489	45,481	3,570	8.5%
	要介護2	31,145	31,628	32,519	32,455	1,310	4.2%
	要介護3	24,828	25,211	26,321	26,364	1,536	6.2%
	要介護4	22,216	22,257	22,945	23,550	1,334	6.0%
	要介護5	14,215	14,297	13,687	13,832	▲ 383	▲ 2.7%
	計	176,510	179,170	184,456	187,536	11,026	6.2%
調整済み認定率 (%)	15	14.8	14.9	14.7			

(出典・時点)

認定者数：介護保険事業状況報告 月報 各年4月末時点

調整済み認定率：介護保険事業状況報告 年報

(2021年のみ3月末の「介護保険事業状況報告」月報)「住民基本台帳人口・世帯数」

## 市町の取組状況

# 認知症サポーター養成研修受講者数等（富士圏域）

区分	認知症サポーター養成数 (人)	認知症サポーター医養成者 数(人)	かかりつけ医認知症対応 力向上研修受講者数 (人)	認知症カフェ数(箇所数)	本人・家族のニーズと認知症サ ポーターを中心とした支援 (チームオレンジ)をつなぐ仕 組みのある市町(チーム数)	認知症地域支援推進員の 設置状況(人)	認知症初期集中支援チ ームの設置状況(チーム 数)
富士宮市	22,998	10	32	19	1	8	6
富士市	26,471	25	62	13	1	10	1
富士圏域	49,469	35	94	32	2	18	7
県計	411,701	373	1,133	179	58	224	109

# 認知症サポーター養成数(市町別)

● 認知症サポーター：認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者。認知症サポーターには、特別な役割や義務はなく、高齢者に優しく接し、声をかけたり、困っていれば手助けできるような支援役が期待されている

No.	市町名	養成数 (1万人あたり)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計 (H18～累計)	こども サポーター (令和4年度 までの累計 内数)	キャラバン ・メイト数
1	静岡市	917.26	5,983	4,617	3,626	4,093	3,853	726	2,028	2,555	64,785	6,855	238
2	浜松市	766.58	4,771	4,612	5,404	4,145	3,567	2,442	2,837	3,327	61,864	13,277	374
3	沼津市	1,481.03	1,953	1,986	1,976	2,421	2,656	1,187	1,421	1,505	29,228	9,339	340
4	熱海市	611.04	229	192	206	35	31	47	0	37	2,292	229	53
5	三島市	903.16	629	927	593	589	620	369	462	398	10,023	905	181
6	富士宮市	1,720.88	2,231	1,590	1,832	1,979	1,926	1,088	1,169	804	22,998	5,661	450
7	伊東市	1,593.09	554	733	1,244	953	608	201	416	469	11,150	3,994	104
8	島田市	1,619.09	1,620	1,764	1,169	1,592	1,358	569	832	1,164	16,069	7,248	175
9	富士市	1,038.62	2,200	2,353	2,432	2,004	2,269	787	826	636	26,471	6,071	415
10	磐田市	1,140.37	2,018	1,189	1,638	2,027	1,832	599	526	841	19,413	3,853	125
11	焼津市	933.42	1,712	1,088	1,028	1,032	1,394	357	258	654	13,116	3,256	149
12	掛川市	846.18	832	939	913	781	636	200	109	288	9,971	168	111
13	藤枝市	1,396.50	1,708	1,592	999	2,241	1,775	996	696	253	20,413	3,347	142
14	御殿場市	1,360.57	512	694	905	1,270	820	122	783	900	12,119	5,169	87
15	袋井市	1,398.05	1,091	1,152	822	1,327	998	843	341	504	12,290	992	108
16	下田市	1,031.45	229	183	219	226	100	88	93	167	2,289	563	46
17	裾野市	1,213.13	324	505	456	439	463	115	194	203	6,367	586	54
18	湖西市	925.96	523	541	685	437	539	35	90	81	5,564	1,546	58

# 認知症サポーター養成数(市町別)

No.	市町名	養成数 (1万人あたり)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計 (H18～累計)	こども サポーター (令和4年度ま での累計内 数)	キャラバン ・メイト数
19	伊豆市	1,520.17	144	232	159	344	225	186	473	426	4,775	1,507	61
20	御前崎市	1,701.31	233	376	366	427	711	33	103	811	5,647	445	41
21	菊川市	949.97	459	328	772	547	289	187	156	255	4,557	471	57
22	伊豆の国市	2,920.12	2,086	1,122	1,317	1,262	935	956	823	923	14,367	5,372	120
23	牧之原市	1,030.60	555	389	538	254	30	350	121	198	4,773	147	53
24	東伊豆町	3,019.65	267	267	299	298	239	123	86	83	3,780	1,127	23
25	河津町	1,642.38	61	77	44	64	107	101	0	54	1,217	461	21
26	南伊豆町	1,027.24	72	18	0	93	62	10	36	25	875	218	16
27	松崎町	1,107.37	57	61	41	46	34	39	41	90	757	289	25
28	西伊豆町	1,001.23	163	97	64	0	10	16	0	23	817	215	41
29	函南町	920.30	230	118	712	138	156	219	121	234	3,501	1,133	37
30	清水町	727.45	265	268	235	188	244	67	65	154	2,372	463	35
31	長泉町	1,188.36	603	371	279	443	873	132	640	544	5,138	2,480	47
32	小山町	1,638.31	106	268	302	305	273	58	57	219	3,100	451	11
33	吉田町	590.79	59	209	168	69	405	83	61	96	1,754	1,701	23
34	川根本町	2,826.40	242	33	87	80	93	0	49	40	1,996	521	6
35	森町	1,887.94	359	255	137	291	127	181	188	271	3,501	200	18
	広域	—	64	0	0	0	0	233	317	329	2,352	0	0
	県計	1,099.92	35,149	31,146	31,667	32,440	30,258	13,745	16,418	19,561	411,701	90,260	3,845
	全国	1,002.71	1,380,253	1,229,037	1,264,700	1,233,404	1,120,909	452,081	561,346	670,965	12,805,277		160,208
	全国比	109.69	2.54	2.53	2.50	2.63	2.69	3.04	2.92	2.91	3.21		2.40

# 住民主体の通いの場の状況(圏域別)

## ■ 住民主体の介護予防の通いの場の活動状況 (2021年度実績)

○ 高齢者 1 万人あたりの箇所数、高齢者の参加率ともに地域差が生じている。

※ 住民主体の介護予防の通いの場とは (国調査における定義)

・ 住民が運営する通いの場で、月 1 回以上、体操や趣味活動等の活動実績があり、介護予防に資すると市町が認めたもの

圏域名	高齢者人口 R4.1.1. 住民基本台帳 年齢階級別 (①)	通いの場の箇所数				箇所数/ 高齢者 1 万人	参加者 実人数	高齢者の 参加率 (%)
		体操 (運動)	認知症 予防	その他 (茶話・趣味等)	計 (②)	②/①	計 (③)	③/①
賀茂圏域	27,554	68	2	33	103	37.4	1,779	6.5%
熱海伊東圏域	46,027	77	25	89	191	41.5	2,238	4.9%
駿東田方圏域	193,732	354	36	194	584	30.1	11,264	5.8%
富士圏域	109,822	218	23	251	492	44.7	7,367	6.7%
富士市	70,776	151	14	133	298	42.1	3,686	5.2%
富士宮市	39,046	67	9	118	194	49.6	3,681	9.4%
静岡圏域	211,450	148	0	308	456	21.6	8,076	3.8%
志太榛原圏域	137,615	390	45	392	827	60.1	15,228	11.1%
中東遠圏域	127,296	407	98	363	868	68.2	16,860	13.2%
西部圏域	234,657	485	5	654	1,144	48.8	22,706	9.7%
県計	1,087,860	2,147	234	2,284	4,665	42.9	85,518	7.9%



# 認知症サポート医の養成状況（市町別）

◎認知症サポート医：認知症の早期診断・早期対応の体制を構築するため、かかりつけ医が適切な認知症診断の知識・技術を修得する研修、地域連携の推進役となる

(R5.3.31現在)

	R3末 養成数 A	R4末 養成数 B	合計	転入 (他県等か ら)	削除 (死亡・転出 等)	合計	新オレンジプランの目標の考え方 (一般診療所10か所に1人以上)			R3末 養成数 A	R4末 養成数 B	合計	転入 (他県等か ら)	削除 (死亡・転出 等)	合計	新オレンジプランの目標の考え方 (一般診療所10か所に1人以上)		
							一般診 療所数 F	サポート医 必要数 G(F/10か 所)+複数 配置	不足数 G-E							一般診 療所数 F	サポート医 必要数 G(F/10か 所)+複数 配置	不足数 G-E
下田市	6	2	8		1	7	25	2		富士市	26		26	2	3	25	179	17
東伊豆町	3		3			3	9	2		富士宮市	10	1	11		1	10	93	9
河津町	1		1			1	8	2 ▲1		静岡市	65	5	70	1	7	64	543	54
南伊豆町	2		2		1	1	8	2		島田市	6		6			6	65	6
松崎町	2		2			2	6	2		焼津市	9		9			9	83	8
西伊豆町	2	1	3			3	5	2		藤枝市	12	1	13			13	98	9
熱海市	11		11			11	32	3		牧之原市	5		5			5	37	3
伊東市	10		10			10	57	5		吉田町	3		3			3	15	2
沼津市	16		16	1	1	16	159	19		川根本町	3		3		1	2	6	2
三島市	9	1	10			10	88	8		磐田市	14	1	15	1		16	115	11
裾野市	5	1	6			6	37	3		掛川市	16	1	17		4	13	84	8
伊豆市	5		5			5	17	2		袋井市	5		5	1	1	5	57	5
伊豆の国市	2		2			2	29	2		御前崎市	8	1	9		4	5	15	2
函南町	2	1	3			3	25	2		菊川市	8		8		2	6	33	3
清水町	2	1	3			3	24	2		森町	2	1	3			3	10	2
長泉町	4	1	5	1		6	25	2		浜松市	81	5	86		2	84	653	65
御殿場市	8	1	9		2	7	46	4		湖西市	8		8		1	7	45	4
小山町	1		1			1	7	2 ▲1		計	372	25	397	7	31	373	2,737	272 ▲2

# かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者（市町別）

●かかりつけ医認知症対応力向上研修：高齢者が日頃より受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の人本人とその家族を支える知識と方法を習得するための研修

圏域	市町名			削除 (B)	転入 (C)	実人数 (A-B+C)	圏域	市町名			削除 (B)	転入 (C)	実人数 (A-B+C)
		R4	計(A)						R4	計(A)			
賀茂	1 下田市	1	11	2		9	静岡	21 静岡市	8	271			271
	2 東伊豆町		3			3		小計	8	271	0		271
	3 河津町		3			3	志太 榛原	22 島田市	3	30	4		26
	4 南伊豆町		2			2		23 焼津市		29	2		27
	5 松崎町		0			0		24 藤枝市		32			32
	6 西伊豆町		3			3		25 牧之原市	3	10			10
	小計	1	22	2		20		26 吉田町		5			5
						27 川根本町			3		1		4
熱海 伊東	7 熱海市		10			10	小計	6	109	6		103	
	8 伊東市		14			14	中東遠	28 磐田市		45			45
	小計	0	24	0		24		29 掛川市	1	26			26
駿東 田方	9 沼津市	2	55	6		49		30 袋井市		20		1	21
	10 三島市	4	54	6		48		31 御前崎市		10	1		9
	11 御殿場市		27	1		26		32 菊川市	1	9			9
	12 裾野市		15	2		13		33 森町		8			8
	13 伊豆市		10			10		小計	2	118	1		117
	14 伊豆の国市		15	2		13		西部	34 浜松市	10	320	20	
	15 函南町	1	8		1	9	35 湖西市		1	17	3		14
	16 清水町		9	3		6	小計		11	337	23		314
17 長泉町		14			14	合計	36		1185	52		1133	
18 小山町		3			3								
小計	7	210	20		190								
富士	19 富士宮市		32			32							
	20 富士市	1	61		1	62							
	小計	1	93	0		94							

# 認知症カフェ設置(市町別)

● 認知症カフェ：認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いに理解し合う場

(令和5年4月現在)

市町名	設置数	内訳(実施主体)							特徴的な実施場所
		市町	包括	家族会	介護事業所	医療機関	NPO	その他	
下田市	1							ボランティア1	
東伊豆町	2							キャラバンメイト2	空き家を活用
河津町	1		1						
南伊豆町	3		1		1		1		廃校になった小学校を活用
松崎町	1							キャラバンメイト1	
西伊豆町	2		2						
熱海市	1					1			
伊東市	10	1	3		4			お母さん会(ふるさと伊豆会) 、お母さんステーション1	
沼津市	17		13		1		1	民間事業所1 社協1	ショッピングセンター内 で実施
三島市	7	1	4					キャラバンメイト1 民間事業所1	
裾野市	3		3						薬局内で実施
伊豆市	3		2		1				
伊豆の国市	9	1	5		3				薬局内で実施
函南町	6		1		3			ボランティア1 社協1(伊豆会)	
清水町	2				1			社協1	
長泉町	2		2						
御殿場市	4	1	1		2				
小山町	6	6							

# 認知症カフェ設置(市町別)

市町名	設置数	内訳(実施主体)							特徴的な実施場所
		市町	包括	家族会	介護事業所	医療機関	NPO	その他	
富士宮市	19			1	3		1	特約ボランティア7、寺1 ボランティア6	ホテルのレストランで実施
富士市	13			1	9		1	生きがいデイ1 民生委員等1	
静岡市	19	1			14		2	社協1、ボランティア1	
島田市	5				4	1			
焼津市	2			1	1				
麻枝市	1			1					
牧之原市	1							ボランティア1	
吉田町	1				1				
川根本町	1		1						町営の温泉施設で実施
磐田市	1		1						
掛川市	3	2	1						
袋井市	5	1	4						
御前崎市	1				1				
菊川市	3				2			寺1	お寺の本堂で実施
森町	1	1							
浜松市	18		1		5	3	5	民間事業所4 ボランティア1	
湖西市	5		3		2				
県計	179	15	49	4	58	5	11	37	

# チームオレンジ活動実績

●チームオレンジ：認知症の本人や家族への早期支援として、見守りや認知症カフェなどの活動を行う

(令和4年度末現在)

市町名	設置数	主な取組
下田市	1	認知症カフェの運営
東伊豆町	3	認知症カフェの運営
河津町	1	認知症カフェの運営
南伊豆町	1	認知症カフェの運営
伊東市	5	認知症カフェでの企画
沼津市	12	見守り、体操、フレイル予防、傾聴
三島市	1	認知症予防
長泉町	1	見守り・講座開催補助・施設ボランティア・カフェ手伝い(予定)
小山町	4	認知症カフェの運営、町主催イベントへのボランティア協力
富士市	1	認知症カフェの運営
富士宮市	1	外出支援、居場所づくり、スポーツや旅行を一緒に楽しむ
静岡市	4	地域の認知症の現状把握・課題の抽出、検討会
島田市	7	認知症カフェの企画・運営、認知症家族会の企画、認知症サポーター養成講座実施、居場所交流会
焼津市	8	認知症カフェの運営、フリーマーケットの開催等
藤枝市	1	市内のお店や事業所がそれぞれの職域で、見守りや声掛け等の活動を行う
牧之原市	1	声掛け、見守り活動
川根本町	1	認知症カフェ、話し相手ボランティア、ちょいサポ(生活サービスサポーター)
掛川市	1	見守り活動、認知症に関する勉強会
袋井市	3	認知症カフェの運営
森町	1	啓発活動、オレンジカフェ開催支援
合計(20市町)	58	

# 認知症地域支援推進員の設置状況(市町別)

● 認知症地域支援推進員: 地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域支援機関をつなぐ連携支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う

R4. 4. 1現在

市町名	配置人数	認知症地域支援推進員の配置場所									専従	常勤	職種								
		うち、新任者研修・現任者研修両方受講済	うち、現任者研修のみ受講済	うち、現任者研修のみ受講済	市町行政	包括(直営)	包括(委託)	認知症支援センター	その他	その他内訳			医療系				福祉系			その他	
													保健師	看護師	作業療法士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	その他	その他内容	
下田市	1	0	1	0	1	0	0	0	0		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
東伊豆町	2	1	0	1	0	2	0	0	0		0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	
河津町	1	0	1	0	0	1	0	0	0		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
南伊豆町	1	1	0	0	0	1	0	0	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
松崎町	1	0	0	0	0	1	0	0	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
西伊豆町	1	0	1	0	0	0	1	0	0		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
熱海市	8	0	8	0	6	0	1	0	1	社協	0	8	6	0	0	0	2	0	0	0	
伊東市	6	6	0	0	2	0	0	0	4	包括を委託している法人	0	6	0	1	0	0	0	2	0	3	事務職3
沼津市	12	4	8	0	0	1	11	0	0		0	12	2	1	0	0	6	0	3	0	
三島市	8	3	2	0	3	1	4	0	0		2	6	3	1	0	0	2	2	0	0	
裾野市	5	3	2	0	2	0	3	0	0		0	5	3	0	0	0	2	0	0	0	
伊豆市	6	3	3	0	0	0	4	0	2	介護保険施設2	0	6	2	3	0	0	0	1	0	0	
伊豆の国市	7	2	5	0	0	0	4	0	3	グループホーム1 特別養老老人ホーム1 相談支援事業所1	0	7	2	1	0	0	1	0	2	1	相談支援専門員1
函南町	1	0	1	0	0	0	1	0	0		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
清水町	4	1	3	0	1	0	3	0	0		0	1	1	1	0	0	1	0	1	0	
長泉町	1	1	0	0	0	1	0	0	0		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	
御殿場市	5	5	0	0	0	0	5	0	0		0	5	0	0	0	0	4	0	1	0	
小山町	2	1	1	0	1	0	1	0	0		2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	

# 認知症地域支援推進員の設置状況(市町別)

市町名	配置人数	うち、新任者研修・現任者研修			認知症地域支援推進員の配置場所						専従	常勤	職種								
		うち、新任者研修 現任者研修 両方受講	うち、現任者研修のみ 受講済	うち、現任者研修のみ 受講済	市町行政	包括(県庁)	包括(委託)	認知症疾患医療センター	その他	その他 内訳			医療系				福祉系			その他	
													保健師	看護師	作業療法士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員 主任介護支援専門員	その他	その他 内容
富士宮市	8	2	0	0	2	1	5	0	0		1	8	2	1	0	0	4	0	1	0	
富士市	10	2	8	0	1	1	8	0	0		0	0	4	2	0	0	1	0	1	2	行政・福祉職員
静岡市	30	8	3	7	1	0	29	0	0		1	29	8	7	0	0	8	1	6	0	
島田市	8	4	4	0	2	6	0	0	0		0	8	5	2	0	0	1	0	0	0	
焼津市	5	4	1	0	1	0	4	0	0		0	5	0	1	0	0	3	0	1	0	
藤枝市	8	3	5	0	1	0	7	0	0		1	7	0	4	1	0	3	0	0	0	
牧之原市	9	1	8	0	3	0	6	0	0		0	9	2	1	0	0	1	0	5	0	
吉田町	1	0	1	0	0	0	1	0	0		0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
川根本町	2	1	1	0	0	2	0	0	0		0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	
磐田市	10	2	7	0	0	0	10	0	0		0	10	5	1	0	0	1	0	3	0	
掛川市	5	4	3	0	0	0	5	0	0		0	5	1	2	0	0	1	0	1	0	
袋井市	6	3	3	0	2	0	4	0	0		1	6	3	2	0	0	1	0	0	0	
御前崎市	2	0	2	0	2	0	0	0	0		0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	
菊川市	5	2	3	0	1	4	0	0	0		0	5	1	0	0	0	1	1	1	1	
森町	3	3	0	0	0	3	0	0	0		1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	
浜松市	35	19	16	0	8	0	26	1	0		0	35	12	6	0	1	4	0	12	0	
湖西市	5	3	2	0	1	0	4	0	0		0	5	2	2	0	0	0	0	0	1	
合計	224	92	103	8	41	25	147	1	10	0	9	204	70	41	1	1	55	9	39	8	

# 認知症初期集中支援チーム設置状況数(市町別)

◎ 認知症初期集中支援チーム：複数の専門職が認知症が疑われる人、認知症の人と家族を訪問し、認知症の専門医による診断等を踏まえて、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行う  
(令和4年4月現在)

区分	支援チーム数	設置場所							チーム員の職種と人数(複数チームの場合、各チームの合計)										チーム医師	専門医又は5年以上の臨床経験、かつ認知症サポート医	専門医又は5年以上の臨床経験、今後5年間で認知症サポート医研修受講予定者	認知症サポート医で、5年以上の臨床経験	医師も含めたチーム員の総数(実人数)
		地域包括支援センター(直営・委託含む)	認知症医療センター	医療機関(認知症医療センター除く)	訪問看護ステーション	市町行政	その他	その他の内容	医療系				介護系			その他							
									保健師	看護師	作業療法士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員・主任介護支援専門員	その他	その他の職種						
下田市	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	2	5		
東伊豆町	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3		
河津町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	5		
南伊豆町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3		
松崎町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	4		
西伊豆町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	行政職員・警察等	2	0	0	2	7		
熱海市	3	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6		
伊東市	5	5	0	0	0	0	0	1	5	1	0	0	1	1	0	0	10	2	0	8	19		
沼津市	11	11	0	0	0	0	0	1	10	0	0	3	0	8	0	0	3	3	0	0	25		
三島市	1	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	1	9		
裾野市	2	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0	3	0	0	2	0	0	2	13		
伊豆市	4	4	0	0	0	0	0	1	3	0	0	5	0	4	0	0	3	0	0	3	16		
伊豆の国市	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	5		
函南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
清水町	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	3	1	0	0	1	0	0	1	9		
長泉町	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	0	3	0	0	1	1	0	0	10		
御殿場市	2	1	0	0	0	1	0	1	2	0	0	5	0	1	1	事務職	2	0	0	2	12		
小山町	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	4		

※函南町はR4.5月に支援チーム再設置済



# 認知症初期集中支援チーム設置状況数(市町別)

区分	支援チーム数	設置場所							チーム員の職種と人数(複数チームの場合、各チームの合計)								チーム員医師	専門医又は5年以上の臨床経験、かつ認知症サポート医	専門医又は5年以上の臨床経験、かつ認知症サポート医	認知症サポーター医で、5年以上の臨床経験	医師も含めたチーム員の総数(実人数)	
		地域包括支援センター(直営・委託含む)	認知症医療センター	医療機関(認知症医療センター除く)	訪問看護ステーション	市町行政	その他	その他(内容)	医療系				介護系			その他						その他の職種
									保健師	看護師	作業療法士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員・主任介護支援専門員							
富士宮市	6	6	0	0	0	0	0	4	3	0	0	9	0	5	1		7	1	0	6	29	
富士市	1	0	1	0	0	0	0	0	3	3	2	0	0	0	0		2	0	2	0	10	
静岡市	30	29	1	0	0	0	0	16	18	0	0	31	1	22	0		60	0	0	60	148	
島田市	6	6	0	0	0	0	0	5	2	0	0	6	0	6	6	医師・社会福祉主事	6	6	0	0	31	
焼津市	4	4	0	0	0	0	0	3	1	0	0	3	0	2	0		4	4	0	0	13	
藤枝市	7	7	0	0	0	0	0	0	9	0	0	12	0	9	0		7	0	2	5	37	
牧之原市	1	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	4	0	2	0		5	0	0	5	15	
吉田町	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	1	2	0	0	0		4	0	0	4	10	
川根本町	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0		2	0	0	2	6	
浜松市	4	0	0	4	0	0	0	14	34	9	10	31	14	2	0		6	0	0	6	120	
磐田市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	1	0		1	1	0	0	6	
掛川市	1	0	0	0	0	1	0	3	6	0	0	10	0	6	0		11	4	0	7	36	
袋井市	1	0	0	0	0	1	0	4	4	2	2	2	0	0	0		1	0	0	1	15	
湖西市	4	4	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4	0	3	1	社会福祉主事	5	0	0	5	17	
御前崎市	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0		1	0	0	1	4	
菊川市	1	1	0	0	0	0	0	3	2	1	2	4	1	3	0		4	0	0	4	20	
森町	1	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	1	0	0		1	0	0	1	8	
合計	109	95	2	5	0	7	0	80	122	19	18	150	29	88	11		163	27	4	132	680	

# 市町ヒアリング結果（賀茂圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 賀茂圏域共通の課題

- 活動の担い手の更なる養成が必要
- 認知症カフェや介護家族の会などあるが、自主的な活動の活発化が図れない

### 賀茂圏域市町の個別課題

- 認知症になると、地域での共生は難しいと考える人が多い。トラブルが大きくなってからの相談が多い
- 認知症高齢者で単独世帯という方も増えつつあり、限られた地域資源を活用し、支援施策を展開することが課題
- 初期集中支援チームにおいて、地域包括支援センターの総合相談業務で対応できるケースや逆に訪問自体を拒否されるケースが多く、チームの支援対象者としての事例が把握できない

# 市町ヒアリング結果（熱海・伊東圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 熱海・伊東圏域共通の課題

- 地域全体が高齢化率が高く、転入してくる人は、地域との交流が薄い人も多い
- 自分の想いを語ることのできる当事者の確保が困難

### 熱海・伊東圏域市町の個別課題

- 認知症の方を地域で支えるということについて警察と行政で温度差がある
- チームオレンジの取組が自主的な活動に発展しないことが多い

# 市町ヒアリング結果（駿東田方圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 駿東田方圏域共通の課題

- 認知症に対する偏見が根強く、正しい知識の普及啓発が必要
- 認知症の方やその家族を早期発見・早期支援し、地域での見守りに対する意識を向上させることが必要

### 駿東田方圏域市町の個別課題

- 認知症カフェや、在宅介護者の集いはあるものの、当事者の居場所が少ない。また、参加者が少ない
- チームオレンジを結成することが求められているが進んでいかない
- 本人や家族の希望や必要としていることを発信できる場を整備し、社会参加活動を推進する体制づくりを行う必要がある
- 若年性認知症やMCIの方を支援する場が少ない

# 市町ヒアリング結果（富士圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 富士圏域共通の課題

- 家族の認知症への理解、受容が十分でない
- チームオレンジ等、本人が活躍できる場を地域で増やすことが必要

### 富士圏域市町の個別課題

- 早期相談ができる体制や若年性認知症の啓発（富士宮市）
- 本人が、自然な形で出かけることができるように色々なタイプのカフェの立ち上げ、就労の場の充実等整備の必要がある（富士宮市）
- 介護者に対する具体的な支援方法を伝える場として認知症疾患医療センターやグループホーム等の協力を得ながら事業を進めていく必要がある（富士宮市）

# 市町ヒアリング結果（志太榛原圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 志太榛原圏域共通の課題

- 本人の視点に立った医療と介護の連携
- 地域共生社会と予防を取り入れた体制づくり

### 志太榛原圏域市町の個別課題

- 認知症の人が気軽に通える場が少ない
- 地域の企業（店舗）等における、認知症の人への対応方法が浸透されていない
- 認知症初期集中支援チームやかかりつけ医、地域包括支援センター等の専門機関同士の連携が不十分

# 市町ヒアリング結果（中東遠圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方の相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 中東遠圏域共通の課題

- 認知症についての取組を行っているが、市民の理解が十分に進んでいない。
- 認知症になっても地域で暮らし続けていくイメージが持てない方が多く、「共生」の考えが進んでいない

### 中東遠圏域市町の個別課題

- 本人の意見等を聴く機会が少なく認知症当事者のニーズを把握できていない。
- 認知症の本人や家族が地域で孤立化してしまっている傾向がある。
- 認知症高齢者等の見守り・SOSネットワークの登録者数が少ないため、事業の普及啓発が必要

# 市町ヒアリング結果（西部圏域）

## ● 認知症施策を推進するにあたっての課題

### 全圏域共通の課題

- 住民の認知症に対する理解が不足している
- 本人の声を施策に反映する取組ができていない
- 認知症の本人や家族へ早期に関わる支援体制ができていない
- 若年性認知症の方相談支援体制の構築が十分でない。関係機関との連携が必要

### 西部圏域共通の課題

- 本人の声を取り入れた取組みや支援からチームオレンジの立ち上げに結びつかない
- 認知症の理解は深まりつつあるが地域で支えあう体制までつながらない

### 西部圏域市町の個別課題

- 若年性認知症の方の現状把握が難しい・やマンパワー不足
- 初期集中チーム介入後や市内サポート医受診後であっても、認知症専門医への受診が2-3ヶ月かかる現状がある